

来年度上之町の天狗小屋を建てかえ予定

上之町にある天狗小屋が建てられてから20年近くなり、シロアリの害など傷みが激しくなってきたことから、来年度に天狗小屋を新しく建設する予定です。

現在の天狗小屋は、沼田商工会議所青年部が作成した天狗みこしの保管場所として、1999年（平成11）に建てられました。

新しく建てられる天狗小屋は、現在のJA農産物直売所に隣接する場所で、鐘楼をイメージした建物にすることが検討されています。



戸神山でクマに襲われ登山者が軽いけが

戸神山の登山道で男性登山者が7月29日、クマに襲われ背中から腰にかけ引っかれ、軽いけがを負いました。



登山者は1人で、戸神山南側の登山道から登りはじめ、約1メートルのクマに襲われたということです。

7月31日現在、クマは捕獲されておらず、市では注意を呼びかけています。

2017年度市内では、12頭のクマが捕獲されましたが、2016年度より32頭減少していました。（写真は沼田公園のクマ）



沼田の商品などを海外に売り込むための協議会を設立

沼田市では、人口減少により国内市場が縮小することから、沼田市の特産品や商品を海外に販売することを目的に「沼田市海外販路開拓支援事業推進協議会」が設立されました。

推進協議会は、沼田市、商工会議所、JA利根沼田、物産振興会、利根郡信用金庫などで組織されました。

市では、リンゴや野菜などの農産物、コンニャクの加工品、伝統工芸品などを中国、ベトナムのイトーヨーカドー、イオンなどを通じ販売を検討していきます。

平和のための戦争展 7日・8日・9日に開催

「2018年平和のための戦争展」が、7日・8日・9日の3日間、利根中央病院1階「きらめきホール」で開催されます。

7日の午後1時30分から献花式、8日の午後1時30分から「戦中・戦後体験を語る集い」もおこなわれます。

主な展示は、村瀬守保写真展、利根沼田戦没者名簿、「無言館」作品などです。



2018年8月5日

NO. 575

日本共産党 大東のぶゆき議員活動地域後援会ニュース

やまびこ

発行所 沼田市下久屋町983 Tel.23-1519 部内資料

こんにちは 大東のぶゆきです

こんにちは。安倍首相が「弾道ミサイル防衛」能力を強化するとして、昨年末に閣議決定した陸上配備型迎撃システム「イージス・アショア」について、本体の導入経費が1基あたり約1340億円になることが発表されましたが、防衛省は当初、本体に施設整備費などをあわせれば約1000億円と説明していました。

配備が検討されている秋田県の知事は、防衛省への質問で「北朝鮮が強硬姿勢から対話姿勢に転じ、脅威が薄らいでいる現在の状況でも、イージス・アショアを早急に整備する必要はあるのか」と疑問を投げかけていますが当然のことです。



「イージス・アショア」は、秋田県と山口県に導入が検討され、2基の経費は約2680億円となり、その他の経費として、教育訓練費約31億円、30年間の維持・運用経費約1954億円で、迎撃ミサイルの配備費用や垂直発射装置の経費などはまだ未発表で、さらに経費が拡大するおそれがあります。

続ぶらい散歩 めまた道 白沢町あれこれ 特別編その二十七

万部塚

白沢町には、塚が多くあったといわれ、上古語父に正縁塚、戒縁塚、万部塚、冑塚、鎧塚、鳥塚、経塚、大塚、下古語父に古薬師の塚などの名が残っています。



現在では、畑などになっているところも多く、形をとどめているものは数少なくなりましたが、上古語父の「正縁塚」と「万部塚」（写真）は今も残っています。

「万部塚」は、万部の経の供養をおこなったことからこの名でよばれるようになったようで、経塚、大塚などとともに仏教の信仰とかかわる塚だったと考えられています。

尾合の供養塔

尾合の文字は、古い順から「大藍」「小藍」「追合」「尾合」と変わっていったようです。



平安時代には、朝廷に馬をおさめるために久野牧と大藍牧の牧場があり、大藍牧が尾合とされています。

足利時代から徳川時代にかけては、小藍、追合と記載されていたようで、寛文4年（1664）の供養塔には、「利根庄追合村」と彫られています。